No. 78
三沢市議会だより
2026(令和8)年
7月31日 発行

きずな

【きずな】題字制作 三沢高等学校2年 今野 芽生さん

TOPICS

■P3 第2回定例会議案審査
予算や条例について、議会がチェック

■P5 6人が登壇！一般質問レポート
福祉支援、雇用、金融…市政にアレコレ質問

■P10 議会目安箱を開設
紙・ウェブで皆さまの声を議会に

■P12 ナイス！ミサワ
三沢のナイスな場所・人・イベントを毎号発信！

MISAWA
AMERICAN DAY
2026

6/21 雨のアメリカンデー

雨にも負けず、熱気に包まれたアメリカンデー。
三沢ならではの国際交流と賑わいを感じる一日となりました。

議会の活動を
もっと身近に！

チェック＆フォロー
お願いします！

三沢市議会 facebook

三沢市議会 Instagram

令和8年第2回定例会

補正予算、条例など８議案を慎重審議

令和８年三沢市議会第２回定例会が、６月１日から６月11日までの11日間の会期で開かれました。

本会議初日には、表彰状及び感謝状の伝達があり、令和７年度補正予算などの議案が上程され、市長から提案理由の説明がありました。

４、５日には、６名の議員が市政に対する一般質問を行い、８日には条例等審査、９日は補正予算審査などそれぞれ付託された議案の審査のため、特別委員会が開催されました。

11日の本会議最終日には、各委員会から付託議案の審査結果報告があり、全８議案が原案どおり議決されたほか、上北地方教育・福祉事務組合議会議員の選挙が行われ、春日洋子議員が選出されました。

○…賛成　×…反対　欠…欠席　退…退出　ー…議長は表決に加わりません。
除…除斥（審議案件と一定の利害関係を有するため審議に参加することができない者）

議案	結果（賛成：反対）	市民クラブ												かがやき		新政クラブ		無会派		
		瀬崎雅弘	浅野一朗	小比類巻大晃	久保田隆二	舩見昌功	小比類巻孝幸	下山光義	佐々木卓也	加澤明	小比類巻雅彦	馬場騎一	遠藤泰子	西村盛男	澤口正義	堤喜一郎	鈴木重正	奥本菜保巳	春日洋子
議案第３８号	承認（17:0）	ー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第３９号	可決（17:0）	ー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第４０号～４４号	承認（17:0）	ー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第４５号	同意（17:0）	ー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

■提出議案一覧（要旨）

■ 議案第38号
専決処分の承認（令和7年度一般会計補正予算）
地方交付税や各種交付金の決定に伴い、歳入予算を調整した専決処分の承認。

■ 議案第39号
令和8年度一般会計補正予算
生活保護扶助費の増額、ひとり親世帯臨時特別給付金などに要する経費の補正。

■ 議案第40号
専決処分の承認（税条例の一部改正）

■ 議案第41号
専決処分の承認（地方活力向上地域に係る固定資産税の特別措置に関する条例の一部改正）

■ 議案第42号
専決処分の承認（米軍関係者の軽自動車税の特例に関する条例の一部改正）

■ 議案第43号
専決処分の承認（国民健康保険税条例の一部改正）

■ 議案第44号
専決処分の承認（青少年問題協議会設置条例及び交通安全防犯会議条例の一部改正）

■ 議案第45号
農業委員会委員任命の同意
任期満了に伴い千葉準一氏他13名の任命を提案する。

議案件名や過去の議決結果はHPに掲載しています▶

農業委員会委員（敬称略）

千葉（ちば） 準一（じゅんいち）	北澤（きたざわ） 邦彦（くにひこ）
斗米（とまい） 義一（よしいち）	葛巻（くずまき） 広行（ひろゆき）
古田（ふるた） 武信（たけのぶ）	立崎（たちざき） 京子（きょうこ）
宮古（みやこ） 秋雄（あきお）	浦田（うらた） 秀人（ひでと）
種市（たねいち） 廣（ひろし）	冨田（とみた） 和美（かずみ）
浪岡（なみおか） 篤志（あつし）	佐々木（ささき） 和枝（かずえ）
新堂（しんどう） 友和（ともかず）	川嶋（かわしま） 芳郎（よしろう）

農業委員会とは？

原則として市町村に1つ設置されており、市長が議会の同意を得て任命した「農業委員」で組織される。使命である農地等の利用の最適化の推進を中心に農地の権利移動の許可など、農地に関する事務を行う行政委員会。任期は3年。

■上北地方教育・福祉事務組合議会議員の選挙

令和8年4月30日付で欠員となった上北地方教育・福祉事務組合議会議員の選挙が行われました。

【選出方法】議長の指名推選
【任期】関係市町村の議会の議員の任期
【選出議員】春日（かすが） 洋子（ようこ） 議員

※指名推選とは、議会内の選挙で議員全員の同意がある場合に、投票を行わず候補者を選任する方法。

6月9日開催

補正予算審査特別委員会

◎佐々木　卓也　　○西　村　盛　男　　小比類巻大晃
久保田　隆二　　奥　本　菜保巳　　澤　口　正　義
加　澤　　明　　馬　場　騎　一

補正予算2議案については、8名の議員による補正予算審査特別委員会を設置し、審査しました。主な質疑は次のとおりです。

議案第39号　一般会計補正予算（第10号）

実践的英語力育成事業費について

Q 事業内容は？

A 市内在住の高校生30人を募集し、夏休み期間中の3日間、実践的な英語力向上を目的としたプログラムを行うもの。

国際交流教育センターを会場に、八戸学院大学の教授による「理論と実践を交えた異文化理解講座」やウェナッチバレーカレッジとのオンライン授業、三沢基地内にあるエンブリーリドル航空大学による対面授業、外国人ボランティアとのゲームや会話を楽しみながら生きた英語を学ぶアクティビティなどを行い、その後の英語学習意欲の向上や国際社会に適応できる人材育成に繋げることなどを目指す。

Q 参加に必要な英語レベルは？

A 必要な英語能力などは定めていない。ALT（外国語指導助手）がサポートするため、英語に自信のない方でも参加できるよう考えている。

屋内ゲートボール場改修事業について

Q 事業内容は？

A 施設内に設置している暖房設備に給油する地下タンクが老朽化により故障したため、地上式オイルタンクを新たに設置する。

Q 施設改修にあたり、利用者への影響は？

A 暖房設備に影響するタンクのため、早めに整備し、冬季利用者に支障が出ないよう行っていく。

ほっき貝生育環境等調査手数料について

Q 事業内容は？

A 市内沿岸海域の北部と南部の2カ所で、水深5㍍、10㍍、15㍍の計6カ所について水質や底質、成分検査を行い、ほっき貝の育成に適した場所を調査する。

Q ほっき貝の稚貝放流など資源回復についての取り組みを今後も行う考えは？

A 令和7年度は親貝4㌧の放流を実施し、繁殖が進めば資源回復も見込めると考えている。放流事業を令和8年度も継続するかについては、現在検討している。

Q 検査ではどのようなことを調べるのか？

A 水質検査では国の排水基準43項目を、底質検査ではカドミウムや鉛など13項目について調査を行う。また、成分検査についてはエネルギー、タンパク質など基礎成分のほかカドミウムなどの含有について調べ、海域への影響を分析する。

Q 漁港でのしゅんせつ工事が稚貝に影響を及ぼしているのでは？

A 今回の調査とは別に、県と連携しながら確認を行っていく。

底質検査とは？

底質は魚介類の生息場であると同時に、有害物質の蓄積や生態系への影響などがわかる。
検査方法によっては、海底の砂の大きさや有機物の量などの特性から水域の健康状態や汚染状況を評価し、適切な保全策がとれる。

▶三沢産ほっき貝は砂地で育つため、殻の表面が白っぽく、茹でると貝の先が桜色になる。

6月8日開催

条例等審査特別委員会

◎春　日　洋　子　　○小比類巻孝幸　　浅　野　一　朗
舩　見　昌　功　　鈴　木　重　正　　小比類巻雅彦
堤　　喜一郎

条例等5議案については、7名の議員による条例等審査特別委員会を設置し、審査しました。主な質疑は次のとおりです。

◎：委員長　○：副委員長

議案第44号　専決処分の承認

Q 専決処分を行ったことの理由は？

A この条例の改正は、令和8年度の組織改変により、会長を市長から教育長に変更し、担当課を「青少年問題主管課」、「交通安全及び防犯主管課」に改めるためのもので、時期等を勘案して専決処分を行った。

議会を招集するべき事件であったのか等について、今後の取り扱いは十分検討してまいりたい。

市議会議長会表彰

去る５月２７日、東京都において開催された全国市議会議長会第１０２回定期総会において、正副議長として４年市政の発展に努めたとして加澤明議員、市議会議員として１０年市政の発展に努めたとして遠藤泰子議員、下山光義副議長、佐々木卓也議員の計４名が一般表彰を受けました。

さらには、去る５月１３日、平川市において開催された青森県市議会議長会第１回定期総会において、会員であった加澤明議員に対し、感謝状が贈呈されました。

また、表彰及び感謝状の贈呈を受けた方に対し、６月１日の令和８年第２回定例会開会日にその伝達を行いました。

◇全国市議会議長会

－一般表彰－

・正副議長として4年以上その職にあるもの

加　澤　　明　議　員

・市議会議員として10年以上その職にあるもの

遠　藤　泰　子　議　員

下　山　光　義　副議長

佐々木　卓　也　議　員

－感謝状－

全国市議会議長会評議員として

加　澤　　明　議　員

◇青森県市議会議長会

－感謝状－

加　澤　　明　議　員

▲左から加澤明議員、遠藤泰子議員、下山光義副議長、佐々木卓也議員

議会マメ知識「定例会の流れ」は？

市議会では、案件（事件）の有無にかかわらず、定期的に招集される議会を年に4回（原則3月、6月、9月、12月）開いており、これを定例会といいます。定例会では、条例や予算などについて、審議・決定しています。

補正予算審査、条例等審査特別委員会で実際に出た質疑についてはＰ３、一般質問についてはＰ５～7に掲載しておりますので、ぜひご覧ください！

①本会議（開会）
会期を決定し、議案を上程する。次に、市長が提案理由を説明し、議案を委員会へ付託する。

▶

②一般質問
議員が議長の許可を得て、市政全般について市長などに質問する。

▶

③特別委員会
上程された議案を予算や条例などに分けて、それぞれ審査する委員会を設置し、内容を調査・審議する。
委員会での審議結果を本会議へ報告する。

▶

④本会議（閉会）
特別委員会委員長が各議案の審査結果を報告し、質疑・討論・採決を行う。また、追加議案がある場合は、提案者からの提案理由の説明と採決などを行う。
全ての案件の審議を終え、閉会する。

○主な議案の例

予算・決算
予算の使い道や使用後の内容を確認すること。

条例
地域の暮らしをよくするために市が独自でルールを定める。

人事
市の運営に必要な委員等の任命や選任に関すること。

そのほか
重要な契約や計画、市道の認定など。

遠藤泰子（えんどう　やすこ）議員

公共施設駐車場の有効活用について

Q 市役所や保健相談センターなどの駐車場有料化についての考え方は？

A 令和８年度から設置された市役所内の検討会議において検討を進めていく。

Q 三沢空港駐車場は、放置車両による混雑化など無料開放によるデメリットもあるので、抑止策としての有料化に係る考え方は？

A 財政負担を考慮しつつ、空港利用者が安定的に駐車場を確保できるよう総合的に検討してまいりたい。

地域の組織的取り組みについて

Q 町内会未加入世帯や町内会空白地域など、機能が不足している地域の現状と今後の取り組みは？

A 町内会加入率は減少し続けている。町内会空白地域の実態把握に努め、連合町内会等と連携し、意義や重要性について発信していく。

Q 自主防災組織や民生委員の現状と今後の取組は？

A 自主防災組織は着実に増加している。地域の防災意識を高め、地域防災力向上に努めてまいりたい。

民生委員の充足率は75％である。新たな取り組みを積極的に取り入れ、欠員解消に努めてまいりたい。

自転車の交通反則通告制度導入に伴う対応について

Q 道路交通法が改正され、交通事故、交通渋滞防止のための交通ルール周知の取り組みと自転車通行可歩道の拡大の方針は？

A 三沢警察署や交通安全関連団体と協力しながら交通ルールの周知に努め、自転車通行可歩道を増やすため関係機関へ要望していく。

交通反則通告制度とは？

いわゆる青切符制度で、交通違反をした場合の手続き簡略化するための仕組み。一定期間内に反則金を納めると刑事裁判、家庭裁判所の審判を受けず事件が処理される。令和８年４月から自転車にも適用され、対象年齢は16歳以上の運転者。

check

各議員の一般質問は
議員写真横の二次元コードを読み取り
YouTubeで視聴することができます。

春日洋子（かすが　ようこ）議員

行政問題

Q 旧夢ふれあい館改修工事完了後の谷地頭農民研修所跡地の利活用方法は？

A 谷地頭農民研修所跡地については、地域にとってより有益で有効な利活用となるよう総合的に検討していく。

Q 更年期障害のチェックリスト活用に向けた取り組みは？

A 進行度や受診の目安などがわかり、早期発見の一助となることから、市ウェブサイトやマックテレビなどを通じて周知し、支援に努めていく。

Q 発達性ディスレクシア（発達性読み書き障害）への支援は？

A 令和８年５月、特別支援学級の担当者を対象に、標準読み書きスクリーニング検査「STRAWIR（ストロウァール）」の研修会を実施した。今後は早期発見・対応のシステムづくりや教員の養成を進め、保護者へ理解を広げていく。

Q 子どもを性犯罪から守る「生命の安全教育」活用状況は？

A 文部科学省が公開している、「生命の安全教育」のスライド・動画教材、指導例などを活用している。児童・生徒が相手を尊重する人権教育を推進していく。

Q 学校へ行きづらい児童・生徒への給食提供実施についての見解は？

A 食を通じた社会のつながりや、安心できる居場所づくりの一環として有効な施策であり、関係部局と協議し、実現に向けて検討していく。

Q 「住まいのエンディングノート」活用への見解は？

A 我が家を空き家にさせないという意識を多くの方に持っていただけるよう、市民へ積極的に周知し、活用が図られるよう努めていく。

▲青森県が発行している住まいのエンディングノート。

市内事業者及び起業家への支援政策について

Q 三沢市中小企業サポート補助金の現状は？

A 当市経済の根幹を支える中小企業の振興を図るため、青森県と連携協力し、様々な経済施策を実施している。中小企業サポート補助金は、市内の中小企業振興会議からの提言などを反映した制度設計を行い、市内の中小企業者が取り組む人材の育成・確保及び業務効率化等に要する経費に対し、20万円を上限として補助対象経費の2分の1を交付している。

　今後も事業者の多様なニーズに応じられるよう、各種経済施策の立案・実施に努めるとともに、事業者の利用促進のための周知を図ってまいります。

Q 三沢創業相談ルームの現状は？

A 創業者支援や次世代を担う企業家を育成するため、三沢市創業相談ルームを開設している。毎月1回、公益財団法人21あおもり産業総合支援センターから紹介を受けた、専門的な知見を持つインキュベーション・マネージャーが、構想・企画の段階から創業に至るまでの一貫した支援を行なっており、令和5年からの3年間で創業・起業を考える相談者のうち13名が創業に至っている。

　今後も事業の継続から安定に至るまでの「切れ目のない伴走型支援」を行い、地域経済の活性化と持続的成長に努めてまいります。

三沢創業相談ルームとは？

ビジョンの表現方法や資金計画作成、販路開拓など企画から創業などについて相談できる。
日時：毎月第3火曜日　10時～16時
　　（祝日の場合は、前日の月曜日）
場所：三沢市商工会館もしくは三沢市国際交流教育センター
※申込は2日前（土日祝を除く）までの完全予約制。詳しくはこちら▶

小比類巻（こひるいまき）　孝幸（たかゆき）　議員

行政問題

Q JFLEC（ジェイフレック）の講師派遣制度の活用や、市の広報媒体を通じたNISA等に関する情報発信を強化するべきと考えるが、当市の見解は？

A 正しい金融知識を身に付け、健全な資産形成やトラブル防止につなげられるよう、金融リテラシーの向上が重要であると認識している。

　当市では、三沢市民大学の講座として、金融庁所管の認可法人である金融経済教育推進機構から講師を招き、金融教育を含めた講座を開催している。

　今後も市民が金融に関する情報を正しく理解し、適切に判断・活用できるよう、講座を開催し、広報誌等でも情報発信をしていく。

Q シティプロモーション特設サイト「みーなび」は、協働事業者による主体的な地域取材や記事更新が不足していると感じるが、「みーなび」の今後の運営について当市の見解は？

A 「みーなび」は行政情報に加え、市ウェブサイトや広報みさわでは掲載が難しい有料イベントや求人情報など、地域の情報を集約、発信するサイトであり、今後は地域の新着情報を発信するとともに、サイト全体の情報量や利便性の向上が図られるよう協議を進めてまいります。

　また、地域に密着した情報や独自の一次取材情報は重要であると認識しており、既存の広報媒体も活用しながら、「みーなび」を含めた情報発信の充実に努めてまいります。

▲市民と行政で三沢の魅力を発信する地域情報サイト「みーなび」。詳しくはこちら▶

久保田（くぼた）　隆二（りゅうじ）　議員

青の煌めきあおもり国スポ・障スポについて

Q 機運醸成策は？

A 市内外で開催されるイベントでの競技体験をはじめ、公式ＳＮＳでの情報発信、広報みさわへの毎月掲載、横断幕・タペストリーといった屋外広告物の掲示などにより、周知を進めてきている。

Q 競技会場までのアクセス方法は？

A 競技会場の駐車可能台数に限りがあることから、国スポの開催日には、市内に臨時駐車場を設置し、無料の循環バスを運行することとしている。

北部地区の津波浸水想定区域における津波対策

Q 高台がないことに対する市の考えと取り組みは？

A 北部沿岸地区の方々が、津波到達予想時間内に区域外へ避難するためには自動車避難が前提となり、高齢者をはじめ、避難に時間を要する方々にとっては、大変厳しい状況にあると認識しているところであり、地域住民の皆さまが安心して避難できる環境づくりに向け、効果的な避難方法や避難場所のあり方について検討を重ね、津波避難施設の設置なども視野に、防災・減災対策に取り組む。

Q 国道３３８号線の渋滞に対する市の考えと取り組みは？

A 国道より海側に居住する方々にとっては、渋滞時に国道を横断して内陸側へ避難することが困難となる場合も想定され、津波警報発令時の避難行動への影響は大きな課題であると考え、青森県に対し、国道３３８号線の内陸側に別ルートとなる、（仮称）上北沿岸高規格道路や高瀬川架橋新設道路の整備について、継続的に要望している。

すずき　しげまさ
鈴木 重正 議員

check
各議員の一般質問は
議員写真横の二次元コードを読み取り
ＹｏｕＴｕｂｅで視聴することができます。

ごみの減量化に向けた取り組みについて

Q プラスチック資源一括回収の検討状況は？

A 資源循環の推進、二酸化炭素排出量の削減、焼却施設や最終処分場の延命化など、持続可能な循環型社会の実現に向けて、重要かつ喫緊の課題であると認識しており、分別基準の策定や収集運搬の効率化、中間処理施設に係る課題の早急な整理、財源確保の協議など、導入に向けて準備を進めてまいりたい。

プラスチック一括回収とは？

令和4年4月にいわゆる「プラ法」が施行された。プラ法では、市区町村は、お菓子の袋やカップ麺の容器のようなプラスチック製容器包装やバケツやおもちゃのようなプラスチック製品を一括して分別収集し、再商品化に必要な措置を講ずるよう努めなければならないこととされている。

Q 家庭ごみの有料化についての検討状況は？

A ごみの排出抑制やリサイクルの推進などのメリットがある一方で、市民の負担増への懸念や、不法投棄の増加といったデメリットも指摘されている。ごみ焼却施設の維持管理費や粗大ごみ処理施設の老朽化に伴う施設更新経費、プラスチック資源一括回収を実施した場合の経費の増加など財政負担が確実に生じる状況であることから、市民のコンセンサスを得ながら、具体的に検討してまいりたい。

雇用問題

Q 有給インターンシップ制度は労働力確保の有効な施策と考えるが、その導入について市の見解は？

A 学生が実務経験を積みながら報酬を得られる制度で、効果的な施策であると認識しており、三沢市中小企業振興会議において、その実施の可能性を含めて幅広くご審議いただき、より効果的、かつ実効的な人材確保のための施策立案に努めてまいりたい。

ささき　たくや
佐々木 卓也 議員

基地対策特別委員会

◎加澤　明　○小比類巻雅彦
遠藤泰子　小比類巻大晃　久保田隆二
春日洋子　馬場騎一　堤　喜一郎

■開催日　令和8年6月3日
■内容
①移転措置事業に関する意向調査結果(報告)
②令和7年度三沢基地周辺対策要望の進捗状況について
③令和8年度三沢基地周辺対策要望について

①令和8年2月25日から5月12日にかけて岡三沢5・6丁目、後久保、下タ沢地区を対象に実施した、「移転措置事業に関する意向調査結果」について報告があった。

対象世帯266世帯のうち174世帯から回答があり、回収率は65%。また、回答者の65%が移転を希望しているとのことであった。

市当局からは、調査結果を国へ共有するとともに、市内か市外か決めかねている方が市内へ移転できるよう対策を検討し、移転措置事業の円滑な推進に努めたいとの説明があった。

意向調査結果

■回答174/266世帯（回収率65%）
■移転希望者　65%

□移転希望者の内訳
・個人移転　44%
・集団移転　27%
・決めかねている29%

□個人移転希望の内訳
・市内　44%
・市外　11%
・決めかねている45%

【質疑応答】

Q 物価高騰を踏まえた補償額と集団移転先の候補地は？

A 国からは移転する年度の物価を踏まえた価値額が算定されると聞いている。また、移転先候補地として、騒音の影響が少ない市の南側、市立三沢病院周辺を想定している。

Q 集団移転に関する今後のスケジュールは？

A 令和9年度に基本計画、10年度に実施設計を策定し、11年度に宅地造成、12年度以降に集団移転開始を見込んでいる。

②③令和7年度に実施した要望内容及び進捗状況を確認後、令和8年度の要望事項案について協議をしたところ、7項目については一部修正などを加えながら継続し、新規に「三沢飛行場第2滑走路の早期着手について」を加えた全8項目を今年度の要望事項とし、7月13日、14日に、国及び県選出国会議員に対し要望活動を実施することとした。

学校等整備対策特別委員会

◎佐々木　卓　也　○浅野一朗　舩見昌功　小比類巻孝幸
鈴木重正　奥本菜保巳　澤口正義　西村盛男

■開催日　令和8年4月21日
■内容
①三沢市立第一中学校建替事業の進捗状況について

①第一中学校の校舎は築60年が経過し、法定耐用年数を大幅に超過しており、令和4年度から改築・建て替えを検討し、令和6年度には建替事業基本設計、令和7年度は関係機関からの追加要望を踏まえた基本設計の見直しを行った。

また、生徒へのアンケート調査の結果を受け、設計に反映されていない教室の壁や建物の配色などについては、令和8年度の実施設計で検証していくとの説明があった。

第一中学校の特徴・設計コンセプト

① 壁を撤去した図書スペース(オープンスペース)の設置
② 特別支援教室の設置
③ ホールや多目的室に可動間仕切りを設置
④ 教室に個別エアコンを設置
⑤ 廊下幅を3・5㍍に設定
⑥ 体育館や教室の一部を集会所や避難所として市民に開放

概算事業費は約80億円を見込み、令和13年度の事業完成を目指しているとの説明があった。

【意見】

①中東情勢や物価高騰を受け、建設コストの増加や工期の遅れが懸念されることから、維持費を含めたトータルコストの削減を意識し、スピード感を持って対応してほしい。

②校舎の市民への開放は、地域からの理解を深めながら進めてほしい。

▲建替事業が進められている第一中学校。新校舎は現在グラウンドのある位置に建設される予定。

◎：委員長　○：副委員長

数字で読み解く 三沢市議会

議会について、令和7年の議会活動を数字で紹介します

注）特に記載のないものは令和8年4月1日現在、活動実績については令和7年中の数値です。

議員定数

18名

三沢市議会議員定数条例により、三沢市の議員数は18人と定められています。

平均年齢

61.5歳

令和8年4月1日時点の平均年齢は61.5歳でした。そのうち、40歳以下の議員は3人です。

議会費構成比

0.9%

令和7年度一般会計当初予算約248億円のうち、議会費は約2億1,643万円で、市の予算全体の0.9%となっています。

会派数

3会派

市民クラブ11人、かがやき2人、新政クラブ2人、無会派(会派に所属していない議員)3人となっています。

歴代議長

延べ24人

三沢市議会議長は昭和33年9月に就任した山崎文一議長から、令和8年3月に就任した瀬崎雅弘議長までで延べ24人います。

視察受入件数

13件

18の自治体、団体より視察の申し入れがあり、うち13件の行政視察受入を行いました。

本会議開催日数

17日

令和7年は定例会4回、臨時会1回行い、本会議の日数としては17日となりました。

議決件数

120件

議員提出議案3件を含めた、119議案について可決・承認・同意され、1件が不採択となりました。

委員会開催日数

44日

常任委員会、特別委員会など、8つの委員会及び会議で審議・調査を行いました。

年間一般質問時間

20.7時間

延べ29人が教育、防災、福祉などについての一般質問を行い、総質問時間は約21時間でした。

傍聴者数

172人

定例会、委員会等の傍聴者合計人数は172人でした。
※報道機関関係者を含む。

議会はあなたの身近にあります！

市民生活に直結した重要な問題が審議されています。

議会を傍聴することで、議員活動や市政の動きなどを知る機会にもなります。

傍聴のご案内は P11 へ！

行政視察報告

①:日程 ②:視察先 ③:視察案件
視察報告は順次、HPに掲載しています。

委員会視察 基地対策特別委員会

①6月29日～7月1日
②宮崎県児湯郡新富町、航空自衛隊新田原基地
③基地対策について(新富町)、基地の概要及び航空機見学(新田原基地)

個人視察 遠藤泰子、西村盛男

①7月9日～7月10日
②宮城県名取市、岩手県花巻市
③名取市屋内遊技施設「なとりぱーく」について(名取市)、花巻おもちゃ美術館について(花巻市)

個人視察 鈴木重正

①7月9日～7月10日
②宮城県名取市、岩手県花巻市
③名取市屋内遊技施設「なとりぱーく」について(名取市)、花巻おもちゃ美術館について(花巻市)

個人視察 瀬崎雅弘、浅野一朗、小比類巻大晃、久保田隆二、舩見昌功、小比類巻孝幸、下山光義、佐々木卓也、小比類巻雅彦、馬場騎一

①7月20日～7月22日
②広島県尾道市、福山市
③子ども第三の居場所について(尾道市)、パーク PFI 事業について(福山市)

議会目安箱を始めました！

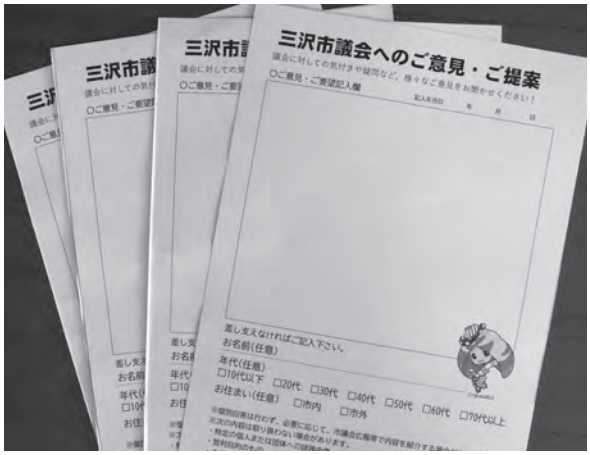
三沢市議会では開かれた議会の実現を目指し、市民の皆さまから幅広いご意見やご提案をお聞きするため、市で設置している投書箱と共用で、「三沢市議会目安箱」を開始しました。

このほか、議会ウェブサイトに電子申請フォームによる「議会目安箱」も開設し、紙・ウェブのどちらからでもご意見等をお寄せいただけます！

お寄せいただいたご意見等は、三沢市議会広報広聴委員会において内容を拝見し、必要に応じて関係委員会へ情報共有するなど、議会活動の参考とさせていただきます。また、内容に応じて議会だよりや議会ウェブサイトでご紹介する場合があります。

なお、個別での回答は行いませんのでご了承ください。

▲市役所1階公会堂側出入口付近にある市の投書箱を共用しています。



▲様式は任意ですが、議会目安箱付近に用紙を用意しています。議会へのご意見等は「緑」の用紙をご利用ください。

【議会目安箱の投書方法】

市役所1階ロビー目安箱：
用紙に記入し投函

市議会ウェブサイト目安箱：
専用のフォームに入力

【受付内容】

議会活動に対するご意見、ご提案、ご質問など

【取り扱わない内容】

・特定の個人や団体に対する誹謗中傷
・営利目的のもの
・個人情報が含まれるもの
・その他委員会で取り扱わないと決定したもの　など

詳しくはこちら▼

市議会の動き

5月	
11日	各派交渉会
13日	兵庫県姫路市議会行政視察受け入れ
26日	議会運営委員会
6月	
1日	第2回定例会　開会
	各派交渉会
3日	基地対策特別委員会
4日	第2回定例会　一般質問1日目
5日	第2回定例会　一般質問2日目
8日	条例等審査特別委員会
9日	補正予算審査特別委員会
11日	第2回定例会　閉会
	重点要望　全員説明会
	広報広聴委員会
15日	産業建設常任委員会
22日	議会改革推進会議
23日	民生常任委員会
24日	宮城県東松島市議会行政視察受け入れ
29日	基地対策特別委員会行政視察（～7月1日）
7月	
6日	三沢基地周辺町内連合会陳情
13日	基地対策特別委員会要望活動（～14日）
15日	愛知県春日井市議会行政視察受け入れ
16日	宮城県大衡村議会行政視察受け入れ

7月	
22日	千葉県野田市議会行政視察受け入れ
29日	総務文教常任委員会

三沢基地周辺町内連合会による陳情が行われました

7月6日、三沢基地周辺町内連合会から三沢市議会に対して、民生安定対策についての陳情書が提出されました。
今回の要望事項等を受け、市議会として、今後も国に対して粘り強く要望を行い、状況の改善に向けて取り組んでまいります。

▲種市会長（写真右）から陳情書を受け取る瀬崎議長（写真左）

令和8年第３回定例会

会　期　日　程　（予　定）

日	月	火	水	木	金	土
8/30	8/31	9/1	9/2	9/3	9/4	9/5
		議会開会 10時～				
9/6	9/7	9/8	9/9	9/10	9/11	9/12
				一般質問 10時～		
9/13	9/14	9/15	9/16	9/17	9/18	9/20
	条例等 審査特別 委員会 10時～	補正予算 審査特別 委員会 10時～	決算 審査特別 委員会 10時～		議会閉会 10時～	

※会期日程は、変更となる場合があります。
最新の日程はHPをご覧ください▶

あなたも市議会を傍聴しませんか？

01 傍聴とは？

傍聴は、議会公開の原則に基づき、本会議や委員会の様子を直接見聞きできる制度のことで、どなたでも傍聴することができます。

02 傍聴の方法は？

本会議の場合、市役所本館4階の傍聴受付で住所・氏名を記入し、傍聴券を受け取って入場します。
傍聴する際のルールはこちら▶

ぜひお気軽にお越しください！

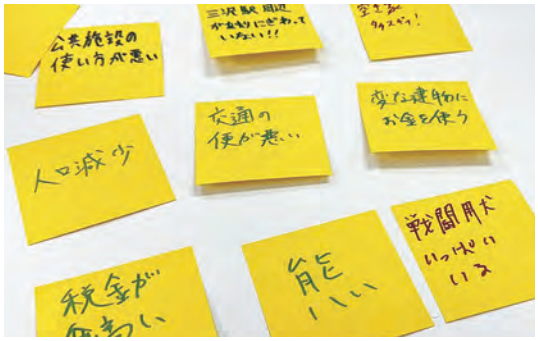
〒033-8666 青森県三沢市桜町1-1-38 TEL 53-5500 FAX 52-7527
編集：三沢市議会広報広聴委員会
E-mail msw_gikai@misawashi.aomori.jp

ナイスミサワ

三沢にある２つの青年団体の取り組みをご紹介します！

ＭＩＳＡＷＡアカデミー
～高校生政策甲子園への道～

第４回全国高校生政策甲子園に向け、三沢青年会議所主催で高校生を対象としたセミナーを開催しました。地域の課題を見つけ、まちへの思いを深めました。



\ 地域をきれいに /

清掃奉仕活動を実施

三沢市商工会青年部では６月１５日に商工会館から飲食店街にかけて三沢市内清掃奉仕活動を行いました。

編集後記

三沢市議会だより「きずな」をお読みいただきありがとうございます。

三沢市議会ではこの度、議会目安箱を設置いたしました。過去にもこのような試みをしておりますが、改めて広く市民の皆さまのご意見をお寄せいただければと存じます。

また幅広い世代の皆さまに市議会の動きを知っていただけるようにインスタグラムでの発信もしております。フォローの程よろしくお願いいたします。

お祭りが続く暑い季節がやってまいります。熱中症など、くれぐれも健康にご留意ください。

小比類巻　大晃

広報広聴委員会
委員長　小比類巻　大晃
副委員長　久保田　隆二
委員　浅野　一朗
小比類巻　孝幸
澤口　正義
加澤　明
西村　盛男